



はじめに

- ・本載情報は、当該車両の発売当初の調査に基づく情報です。調査以降、車両側のなんらかの仕様変更等により掲載の取付情報が現車に対して適用できないことがありますのでご注意ください。また、実際には最新情報の全てを本マニュアル上にご用意できているとは限らないことをあらかじめご承知おきください。
- ・本掲載情報は商品の物理的取付についての販売店様用参考情報であり、実装時の音質、性能等を保証するためのものではありません。
- ・本掲載情報を参考に車両実装を行った結果による、車両価値の変動や評価等については一切の責任を負いかねます。

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- 本機はDC12Vマイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
- 電気コードの被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れない。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない音が出ない等の故障状態で使用しない。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店か弊社代理店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁する。ショートにより火災、感電の原因となります。
- 車体に穴をあけて取付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行う。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンク保安部品のボルト、ナットは絶対使用しない。これらを使用すると動作不能や発火、事故の原因となります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取付けと配線をしない。エアバックの動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバックシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- 取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウinkerなどの電装品が元通り、正常に動作することを確かめる。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因となります。
- 取付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス端子を外す。プラスとマイナス経路のショートによる感電や怪我の原因となります。


注意

- 取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ず、お買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず指定通りの部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多いところへの取付けは避けてください。本機に水や湿気、埃、油煙が混入すると発煙や発火、故障の原因となります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取付けないでください。本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 本機の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。通風孔や放熱板、ファンをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や故障の原因となることがあります。
- エアバック装着車に取付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバックが誤動作する原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触するとコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 本機の取付け場所変更時は安全のため、必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取外し、取付けには専門技術が必要です。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- 車両への取付状態によっては、ディスプレイがハザードスイッチ、エアコン吹き出し口およびエアコン操作スイッチ等に被る場合があります。
- 車両への取付状態によっては、ディスプレイが車両側と干渉するため可動範囲に制約が発生する場合があります。